

行政事業レビューシート (厚生労働省)

予算事業名	重症心身障害児(者)通園事業	事業開始年度	平成8年	作成責任者		
担当部局庁	社会・援護局 障害保健福祉部	担当課室	障害福祉課 地域移行・障害児支援室	鈴木 建一		
会計区分	一般会計	上位政策	障害者の自立支援等に必要な経費			
根拠法令 (具体的な 条項も記載)	予算事業	関係する計 画、通知等	「在宅心身障害児(者)福祉対策費補助金の国庫補助につ いて」等			
事業の目的 (目指す姿を簡 潔に。3行程度 以内)	在宅の重症心身障害児(者)の福祉の増進に資することを目的とする。					
事業概要 (5行程度以 内。別添可)	在宅の重症心身障害児(者)に対し、通園の方法により日常生活動作、機能訓練等必要な療育を行うことにより、運動機能等の低下を防止するとともにその発達を促し、併せて保護者等の家庭における療育技術の習得を図る。 補助率: 1/2					
実施状況	平成21年度交付決定実績 交付先: 85(都道府県46件、指定都市16件、中核市23件)					
予算の状況 (単位:百万円)		19年度	20年度	21年度	22年度	23年度要求
	予算額(補正後)	2,840	2,937	2,930	3,100	3,488
	執行額	2,815	2,910	2,953		
	執行率	99.1%	99.1%	100.8%		
	総事業費(執行ベース)	5,630	5,820	5,906		
自己点検	支出先・ 用途の把 握水準・ 状況	都道府県、指定都市、中核市 事業終了後に提出される事業実績報告書により実施状況を確認している。				
	見直しの 余地	在宅の重症心身障害児(者)に対する支援を着実に推進するため、必要な経費の計上が必要である。				
予算 チーム の 監視 の 所 見 率 化	本事業の必要性や執行の観点からも適切であり、引き続き効率的な執行に努めること。					
補 記						

厚生労働省 2,910百万円

[重症心身障害児(者)通園事業の運営に必要な費用について支弁]



【補助】

A 都道府県・指定都市・中核市(103)
2,910百万円

(内訳) 上位10者
東京都 233百万円
横浜市 117百万円
神戸市 84百万円
長野県 84百万円
岡山県 79百万円
埼玉県 71百万円
栃木県 70百万円
大阪府 68百万円
群馬県 66百万円
静岡県 65百万円

[重症心身障害児(者)通園事業の運営に要する費用について支出]

資金の流れ
(資金の受け取り先が何を
しているかにつ
いて補足する)
(単位:百万円)

費目・使途
 (「資金の流れ」
 においてブロックごとに最大の
 金額が支出されている者について記載する。使途と費目の双方で実情が分かるように記載)

A 東京都			E.		
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
重症心身障害児(者)通園事業	実施主体に対する補助	233			
計		233	計		0
B.			F.		
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
計		0	計		0
C.			G.		
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
計		0	計		0
D.			H.		
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
計		0	計		0